

# 米国における高度実践看護師の発展 ケアの質改善を目指す実践と研究

2013年

6月7日 金 13:00-17:00

8日 土 10:00-16:00

東京ミッドタウンホール&カンファレンス  
ミッドタウンタワー4階 Room7

2012年度より、がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン(高度がん医療開発を先導する専門家の養成)が、慶應義塾大学を主幹に10大学の連携によりスタート致しました。

本事業の一環として、2013年度は、Garrett Chan 先生(Stanford Hospital&Clinics)をお招きし、がん看護学教育国際セミナー を開催致します。

このセミナーでは、米国における高度実践看護師(APRN)の役割機能の発展やケアの質改善を目指す実践と研究について学び、検討したいと思います。



都営大江戸線「六本木駅」8番出口より直結  
東京メトロ日比谷線「六本木駅」より地下通路にて直結  
東京メトロ千代田線「乃木坂駅」3番出口より徒歩約3分  
東京メトロ南北線「六本木一丁目駅」1番出口より徒歩約10分



## プログラム

司会 小松 浩子 (慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科 教授)  
講師 Garrett Chan, PhD, APRN, FAEN, FPCN, FAAN, Stanford Hospital & Clinics

1 6月7日[金]  
13:00-17:00 予定 (12:45受付開始)

Lecture 1  
米国におけるAPRNの役割機能の発展

Lecture 2  
スタンフォード大学における  
APRNとしての活動

2 6月8日[土]  
10:00-16:00 予定 (9:30受付開始)

Lecture 3  
APRNによるケアの質保証・改善の活動

Lecture 4  
ケアの質改善のための実践と研究